

日 時：令和2年8月21日（金）

場 所：紀の川市役所

行事名称：ピンクリボンマスク マスク部会開催

### 新規啓発物品開発チーム「マスク部会」



本年度は新型コロナウイルス感染症により、ほぼすべてのイベントが中止となり、また、感染拡大予防のため、対面式の啓発活動を自粛している中、それでも乳がん検診の大切さを何とか伝えたいとの思いで、新規啓発物品「ピンクリボンマスク」を開発するプロジェクトが実施されました。

委員の中から有志を募り「マスク部会」を立ち上げ、マスクの色やデザイン、パッケージの裏面のメッセージを考えました。

メッセージの内容は日頃啓発活動で訴えている内容で、それを読んでいただくことで乳がん検診受診の大切さを伝えられるものにしました。

現在、市役所本庁健康推進課のほか、道の駅「青洲の里」や紀の川市社会福祉協議会窓口で700円募金いただいた方に「ピンクリボンマスク」をお渡しております。（マスク募金をしていただける箇所を今後増やしてまいります。）



## 乳がん検診を受けましょう!

### ピンクリボンキャンペーンとは

1980年代のアメリカから乳がんで亡くなった女性の母親が、家族と一緒に「乳がんで命を落とさないように」というメッセージを込め、ピンクリボンを作ったのが最初といわれています。

現在、乳がんは日本人女性の9人に1人がかかるがんですが、早期発見、早期治療を行えば約90%の方が治ると言われています。

また、まれではありますが、男性も乳がんにかかることがあります。乳房にしこりがある場合は、乳腺科や外科を受診してください。

和歌山県紀の川市は、世界で初めて全身麻酔下での乳がん手術に成功した華岡青洲の生誕地です。

紀の川市では、乳がんから一人でも多くの人を守りたいという目的でこのピンクリボンキャンペーン啓発活動を行っています。

※このマスクは飛沫予防用であり、ウイルス等からの感染を防ぐものではありません。

